

令和4年度 第1回千曲市伝統的建造物群保存地区保存審議会概要

1、開会(14:00)

2、会長あいさつ

3、協議事項

(1) 令和4年度修理事業について(事務局説明)

事務局	・令和4年度実施の修理事業3件の事業概要及び中止となった1件について説明
-----	--------------------------------------

質疑応答意見等

委員 A	・土壁の工事は冬場に施工すると凍結等ですぐに壊れる。工程をしっかりと確認してほしい。 ・清水家の工事はいつまでかかるのか。 ・蔵し館の工事は最初、単年度で計画されたものだが、何年かかるのか。
事務局	・清水家、蔵し館共、令和7年度までかかると見込んでいます。
委員 A	・山口家修理事業が中止となった理由は。
事務局	・建物の活用方法の再検討を行うこととなったため、これに伴う内部の修理も変えていく必要があるとのことで、今年度は一旦中止したいとの連絡があった。
委員 A	・国の補助金が決まった段階で事業を中止すると、来年度以降の補助事業への影響はどのようになるか。
事務局	・山口家の予算については、国に減額変更申請を行います。国との協議の中では、来年度補助事業の申請をしても優先順位が下がるが、活用方法、修理計画をしっかりと作っていただき、申請してほしいとのことでした。
委員 B	・蔵し館は3年間休館となるのか。
事務局	・建物の構造上、弱い部分があり公共施設として不特定多数の人を入れることが少し危険な状況であるため、休館とさせていただきます。 ・今年度は、修理現場の公開という形で工事見学会を開催しました。来年度以降もそのような形で現場公開を考えています。
結果	—承認—

(2) 令和5年度修理予定事業について

事務局	・令和5年度に実施を予定している修理事業について説明
-----	----------------------------

質疑応答意見等

委員 A	・清水家修理が2年目となるが、図面の中でどの部分が完了していて本年度どの部分を工事するのかわかりにくいので、明示するようにはしていただきたい。
事務局	・ご指摘のとおり、設計業者に依頼してまいりたい。
委員 A	・増田家は基礎の補強はないのか。
事務局	・構造補強を計画していますが、基礎の補強は入っていません。
委員 A	・山口家の修理で、曳家する理由は、稲荷山の街並みはファサードが連続していることが特徴であるので、これが失われてしまう。
事務局	・揚屋をして基礎補強を行い、下ろす際にセットバックと隣家との間隔をとる計画となっています。
委員 A	・揚屋して基礎補強は構わないが、本来の位置に戻すことを検討するべきである。
結果	清水家、小林家、増田家、小林家修理 —承認— 山口家修理 —再検討—

(3) (仮称) 稲荷山伝建地区まちづくり構想の策定について

事務局	・令和2年度から着手している構想策定経過について説明
-----	----------------------------

質疑応答意見等

委員 C	・構想策定はいつから取り組んでいるのか。
事務局	・修理修景のガイドラインを作るということで、令和2年度から着手しましたが、令和3年度はコロナがあったため、事業を進めることができませんでした。
委員 D	・ワークショップを2回開催しているが、地区住民の反応はどうか。
事務局	・1回目が26名、2回目が23名の参加をいただきました。 まだコロナの影響が残っていて、会場への入場者数が制限されている中での開催としては、良かったのではないかと考えています。
結果	—承認—

4、報告事項

(1) 令和4年度の現状変更許可について

事務局	・令和4年度に現状変更許可となった6件について説明
-----	---------------------------

(2) 文化庁調査官の現地視察について

(3) 第45回全国伝統的建造物群保存地区連絡協議会について

事務局	・兵庫県丹波篠山市で開催される標記会議について、4年ぶりに住民プログラムが開催されます。日程の詳細が決まったらご案内いたしますので、参加を検討してください。
-----	--

5、閉会 (15:30)

\*閉会后、令和4年度実施の修理・修景物件の現地視察を実施